

# 明日を担う中核技術者の育成を目指して

平成19年度  
受講生募集中

申込・お問い合わせは  
じばさん三重へ。

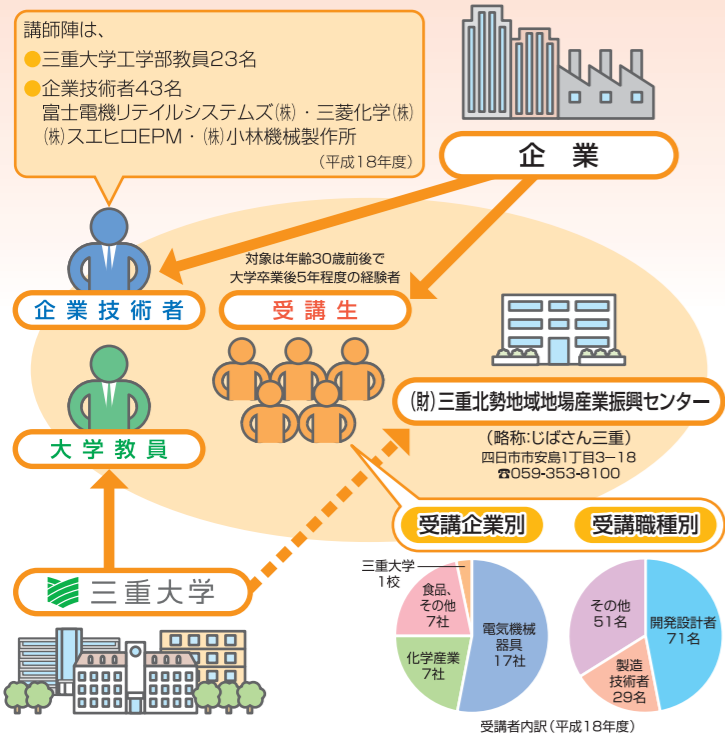
団塊世代の大量退職や、小児化の影響などによる技術者不足が危惧されるなか、特に製造現場では中核的役割を果たす人材が求められ、その育成が大きな課題となっています。

三重大学では、経済産業省の支援を受けて地域企業、三重県らと協働で平成17年度より「製造中核人材育成プログラム実証講座」を実施しています。

### 育てるπ型人間

幅広い視野と知識を持つ人材の育成

- 機能に関する幅広い専門技術を持つ。
- 環境・品質・コスト・生産管理について専門的知識を持つ。



### 実践的なプログラムとは?

5つのコース と 6つの科目 から選択します。



習得したい技術・知識により、コース・科目を選びます。  
(詳細は、<http://jibasanmie.or.jp/home/O1/O11/O113/>)

### どんな講義?

#### 実践的な教育プログラム

#### 失敗事例から学ぶ

- 1 ケーススタディ  
①講師(企業技術者9名)から、過去に発生した失敗事例を説明  
②グループに分かれ、原因・解決策について討議
- 2 講義(基礎・応用)  
主に三重大学の教員による講義
- 3 実習  
解決策の効果を体験

### 何が得られる?

失敗から学ぶことにより、さらに考えを深めていく。そして、問題の本質を解く思考プロセスを身につけることができる。



### 受講者や企業の声

- 受講者
  - ◎他の業種の人たちと交流することで、今までとは違うものの考え方に出会うことができ、大きな収穫が得られた。
  - ◎企業で実際に起こった失敗事例をもとに、工学の基礎に立ち返った講義で、興味深く理解しやすかった。
- 受講者の派遣元企業
  - ◎本人の意識改革が見受けられる。
  - ◎“ものづくり”に必要な総合的な教育の機会である。

社会人が、受講しやすいように時間の短縮や土曜に開講するなど配慮しています。また、受講生が企業で求められる成果を出せるように、社会のニーズにマッチした講座を目指して、今後も継続していきたいと考えています。

平井 憲章  
(三重大学・産学連携コーディネーター)

### 専門的学問領域

- 1 電気・電子工学  
原理原則に立ち戻った基礎講義により、基礎技術と技術ノウハウを習得します。
- 2 機械工学

自職にお金を入れたのに品物が出てこない! ①なぜ、失敗事例が発生したのか? 原因究明と解決策を見出し、実際に改善策を体験します。

②不具合のメカニズム解明

▼商品搬送バケツ ▼市場で破損した歯車 ▼破損部拡大

エコデザイン

3R (リデュース) (リユース) (リサイクル)

エコに対する技術の習得

### 環境配慮工学

環境対策の実情を踏まえ、法規や技術を学びます。

エコデザイン

3R (リデュース) (リユース) (リサイクル)

エコに対する技術の習得

### 実践品質管理工学

品質管理手法を習得し、問題発生予知能力を身につけます。

新機種の開発

失敗はつきもの

トラブルを未然に防ぐ

品質トラブルのない商品を市場へ

成功は99%の失敗に支えられた1%だ  
(本田技研工業(株)創業者 本田宗一郎氏)

### コストダウン技術

コストダウンに向けて常日頃から現場を見る重要性を学びます。

購買

設計

コスト発生要因

物流

製造

コスト低減の第一歩はかかっているコストを知ること

### 生産管理工学

市場ニーズに対して、マネジメント出来る能力を習得します。

生産の効率化

生産の平準化

生産上のムダをなくす

企業経営と顧客満足の両立

市場ニーズに対してスピーディに対応!